

平成26年4月11日  
NO.2014-18\_変更

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、クラミドフィラニューモニエ抗体検査におきまして、IgG、IgA、IgMの3項目を新試薬にて受託開始いたしますので、ご利用いただきたくご案内いたします。

なお、従来項目は、これに伴い受託中止とさせていただきます。

今後とも引き続きお引き立てのほど、宜しく願い申し上げます。

敬 白

記

### ■ 実施日 平成26年5月1日(木) ご依頼分より

### ■ 変更項目および変更内容

項目名称	変更内容	新規	現行
クラミドフィラ (クラミジア) ニューモニエ IgG	コード	6044-02	3080-02
	基準値	30未満 陰性 (裏面参照)	0.9未満 陰性
	所要日数	2~5日	3~8日
クラミドフィラ (クラミジア) ニューモニエ IgA	コード	6045-02	3072-02
	基準値	8未満 陰性 (裏面参照)	0.9未満 陰性
	所要日数	2~5日	3~8日
クラミドフィラ (クラミジア) ニューモニエ IgM	コード	3064-02	4234-02
	基準値	0.5未満 陰性 (裏面参照)	0.9未満 陰性
	所要日数	2~5日	3~8日

依頼書 I に記載されております「クラミジアニューモニエIgG」および「クラミジアニューモニエIgA」は、5月1日(木)ご依頼分より自動的に新試薬での検査となります。

※ 裏面もご覧ください。

# ● クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgG・IgA・IgM

高感度・特異性に優れた新試薬での測定を開始します。

肺炎クラミジアは、百日咳やマイコプラズマ肺炎とともに長引く咳症状が特徴の呼吸器感染症で、発症は小児から高齢者まで幅広い年齢層で認められています。一般に診断で用いられる抗体測定では、初感染においてはIgMが、再感染では、IgGとIgAが有用とされています。

## ■ 新規項目内容一覧

検査項目	クラミドフィラ （クラミジア） ニューモニエ IgG	クラミドフィラ （クラミジア） ニューモニエ IgA	クラミドフィラ （クラミジア） ニューモニエ IgM
項目コード	6044-02	6045-02	3064-02
検体量	血液 2.0ml	血液 2.0ml	血液 2.0ml
容器	X（生化学用スピッツ）	X（生化学用スピッツ）	X（生化学用スピッツ）
保存方法	冷蔵	冷蔵	冷蔵
所要日数	2～5日	2～5日	2～5日
検査方法	ELISA	ELISA	ELISA
基準値	30未満 陰性 （判定基準 下表参照）	8未満 陰性 （判定基準 下表参照）	0.5未満 陰性 （判定基準 下表参照）
実施料	70点	75点	160点
判断料	144点 （免疫学的検査判断料）	144点 （免疫学的検査判断料）	144点 （免疫学的検査判断料）

### ▼判定基準

#### クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgG

EIU値	判定
$EIU < 30$	陰性（－）
$30 \leq EIU \leq 45$	判定保留（±）※1
$EIU > 45$	陽性（＋）

※1：28日以降に採血した血清による再検査をお勧めします。

#### クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgA

EIU値	判定
$EIU < 8$	陰性（－）
$8 \leq EIU \leq 12$	判定保留（±）※1
$EIU > 12$	陽性（＋）

※1：28日以降に採血した血清による再検査をお勧めします。

#### クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgM

S/CO値	判定
$S/CO < 0.5$	陰性（－）
$0.5 \leq S/CO \leq 1.1$	判定保留（±）※2
$S/CO > 1.1$	陽性（＋）

※2：10日以降に採血した血清による再検査をお勧めします。

今回の受託開始に伴い、平成26年4月30日をもって、従来項目の受託を中止させていただきます。何卒ご了承承賜りますようお願い申し上げます。